

A3578

東京メトロ7000系 後期型
冷房車 6両基本セット

予価 : 19,400円 (税別)

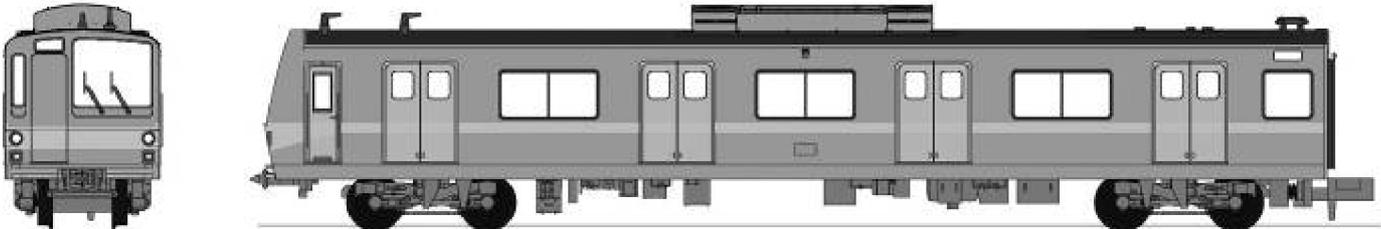
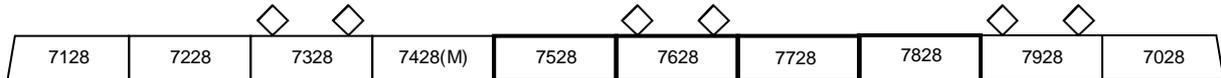
JANコード : 121948 カート内入数 : 12

A3579

東京メトロ7000系 後期型
冷房車 4両増結セット

予価 : 10,600円 (税別)

JANコード : 121955 カート内入数 : 12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材 : ABS樹脂製 対象年齢 : 14歳以上 ブックケース入)	
実車	<p>営団地下鉄 現 東京メトロでは、1974昭和 49年に有楽町線の開業に伴って7000系電車を登場させました。千代田線用6000系をベースとし、前面貫通路上部には種別表示窓が設置され、側面表示器も前後両端に設置されるなど、将来の相互直通乗り入れに対応した装備を持ち、ラインカラーを模した黄色の車体帯が入れています。路線延伸や利用客の増加に伴って5両編成の10両編成化が行われたほか、1982昭和 57年製造のグループからは側面窓が一段下降式のものに改められたマイナーチェンジ車が登場し、翌年の有楽町線の池袋～営団成増間延伸開業に伴って活躍を開始しました。1988昭和 63年に新富町～新木場間の延伸に伴って登場したグループからは製造当初から冷房装置が搭載されており、このうちの7128編成は営団地下鉄初の新製冷房車となりました。</p>	
商品概要	<p>マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実 好評をいただいた営団6000系をベースとして営団7000系を待望の製品化 冷房装置を新規作成 フライホイール付動力ユニット採用 ヘッドライト、テールライト、行先表示器点灯。LED使用 質感を追求した金属製ヘッドライト部品採用 車端部に行先表示のある専用側面を作成 種別表示窓のついた前面を新規作成</p>	
<p>段下降窓、新製冷房車</p> <p>東京メトロ移行後、副都心線対応改造を受ける前の姿 L字型アンテナが2本装備された姿 7128のパンタグラフは撤去され、ヒューズ箱が残った姿を再現</p>		
		
編成図	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">A3578 基本セット</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 10px;">A3579 増結セット</div>	
		
<p>サイト 新木場 和光市</p>		
東京地下鉄株式会社商品化許諾済		
部品共用のため一部実車と異なります		
オプション	幅広室内灯 : G0001/G0002/G0003/G0004 , マイクロカプラー密連 : 灰 F0002	
付属品	行先ステッカー × 1枚	